

第1 監査の対象

高蔵寺まちづくり株式会社

第2 監査の期間

令和4年12月2日から令和5年2月28日まで

第3 監査の方法

高蔵寺まちづくり株式会社における出納その他の事務が関係法令等に基づき適正に行われているかについて、春日井市監査基準に準拠し、主として令和4年度の関係書類を調査するとともに、関係職員から説明の聴取及び現地調査を行った。

なお、監査は次のとおり主な着眼点を設定し、対象となる事項について調査を行った。

1 所管課に関する事務

- (1) 出資による権利は財産台帳に登録され、決算書類に適正に表示されているか。
- (2) 出資団体の経営成績及び財政状態を十分把握し、適切な指導監督を行っているか。

2 高蔵寺まちづくり株式会社に関する事務

- (1) 定款、経理規程等の諸規程は整備されているか。
- (2) 出資目的に沿った事業運営が行われているか。
- (3) 経営成績及び財政状態は良好か。
- (4) 会計経理及び財産管理は適切か。
- (5) 資金の運用は適切で、経費節減は図られているか。
- (6) 関係帳票の整備・記帳及び領収書等の証拠書類の整備・保存は適切か。

第4 監査の結果

高蔵寺まちづくり株式会社は、出資目的に沿って事業が運営され、調査を行った事項はおおむね適正に執行されていると認めた。しかし、次のとおり注意を要する事項

が見受けられたので、速やかに適切な措置を講じられたい。

なお、指摘事項は、業務の執行が法令等の定めに反しているものなど重要と判断するものを是正事項とし、それ以外のものは注意事項と区分した。

1 注意事項

(1) 高蔵寺まちづくり株式会社に関する事務

ア 契約書の作成に不備があったもの

高蔵寺まなびと交流センター空調設備等保守点検業務委託について、契約書2通を作成し記名押印の上各自1通を保有するとされていたところ、特段の理由なく相手方の押印を求めないまま高蔵寺まちづくり株式会社の押印のみなされた契約書を2通とも保有していた。

高蔵寺まちづくり株式会社経理規程を遵守し、適正な事務処理を徹底するとともにチェック機能の強化を図られたい。

第5 高蔵寺まちづくり株式会社の概要

1 概況

(1) 設立目的

高蔵寺まちづくり株式会社は、高蔵寺ニュータウンの良好な環境や価値の維持・向上を目指すエリアマネジメントを担うことを目的とする。

(2) 組織(令和4年11月1日現在)

ア 役員(代表取締役社長1名、常務取締役1名、取締役2名、監査役1名)

イ 職員数13名(社員9名、パートタイマー4名)

(3) 市との関係

高蔵寺まちづくり株式会社は、高蔵寺リ・ニュータウン計画に基づいて公共施設の管理運営や空き家等の不動産の流通促進などを行うため、春日井市が資本金の2分の1以上を出資している株式会社で、高蔵寺ニュータウンの良好な環境や価値の維持・向上を目指すエリアマネジメントを担っている。

令和4年3月31日現在、株主数は10名であり、春日井市の持株数は201株、持株比率は50.25%となっている。

2 主な事業内容

(1) 指定管理業務

- ア グルッポふじとう(高蔵寺まなびと交流センター)
- イ 高蔵寺駅北口自転車駐車場等

(2) 高蔵寺駅周辺事業

- ア デザイン検討・監修及びにぎわい空間運営検討業務
- イ 市道149号線交通社会実験業務
- ウ イベント「KOZOJI PLAT」開催
- エ 「都市利便増進協定」による駅施設管理

(3) 住宅流通促進事業

- ア 空き家・空き地を活用した生活利便サービス拠点事業
- イ 空き家ストックの賃貸化事業
- ウ 空き家調査事業

(4) エリアマネジメント事業

- ア 生活サポート事業
- イ 高森山公園再整備方針等検討事業
- ウ 高森山を活用したスマートウェルネスの拠点化事業
- エ 生活利便施設機能強化事業
- オ 高蔵寺ニュータウン発信事業
- カ グルッポふじとう内での収益事業

3 決算状況

高蔵寺まちづくり株式会社の第5期(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)の経営状況は、売上高215,137千円、営業利益3,896千円となり、営業外収益を加えた経常利益は6,100千円、当期純利益は5,762千円を計上している。

なお、貸借対照表、損益計算書は次のとおりである。

貸 借 対 照 表

(令和4年3月31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 及 び 純 資 産 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
〔資産の部〕		〔負債の部〕	
流動資産	91,006	流動負債	47,624
現金及び預金	52,020	買掛金	35,007
売掛金	38,073	未払金	214
仕掛品	418	未払費用	4,718
前払費用	457	未払法人税等	973
立替金	35	未払消費税等	3,230
		賞与引当金	2,028
固定資産	8,243	前受金	499
有形固定資産	8,028	預り金	950
建物	1,281		
建物附属設備	1,050	固定負債	2,967
構築物	3,947	長期借入金	2,314
工具器具備品	1,748	預り保証金	653
無形固定資産	66		
ソフトウェア	66	負債合計	50,591
投資その他の資産	148	〔純資産の部〕	
長期前払費用	148	資本金	20,000
		利益剰余金	28,657
		繰越利益剰余金	28,657
		株主資本合計	48,657
		純資産合計	48,657
資産合計	99,249	負債・純資産合計	99,249

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示

損 益 計 算 書

(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

(単位：千円)

科 目	金 額	
売 上 高		215,137
売 上 原 価		129,276
売 上 総 利 益		85,860
販売費及び一般管理費		81,963
営 業 利 益		3,896
営 業 外 収 益		
受 取 利 息	0	
雑 収 入	2,240	2,241
営 業 外 費 用		
支 払 利 息	37	37
経 常 利 益		6,100
特 別 利 益		
固 定 資 産 売 却 益	1,637	1,637
税引前当期純利益		7,737
法人税、住民税及び事業税		1,975
当 期 純 利 益		5,762

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示